

ひと足早い春の訪れを・・・

3学期が始まり、1か月が過ぎました。厳しい寒さが続きますが、気が付けば、暦の上では春の到来です。6年生にとっては卒業まで20日あまりとなり、いよいよ小学校を締めくくる大切な時期となりました。現在、6年生と校長室で給食を共にしています。僅かな時間ではありますが、ちょっぴり緊張もある中、子どもたちの素直な表情がお互いの心を和ませてくれます。先月末には新入生保護者を対象とした「入学説明会」も実施いたしました。春は別れと出会いの時期とよく言われますが、「英田北小学校」で共に過ごした、またこれから過ごす仲間として、それぞれが誇りに思える「英田北小学校」を今後もみんなで創り続けたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

明日から3連休となりますが、連休最終日となる2月12日は、本市名誉市民である司馬遼太郎さんの命日であります。司馬さんが野に咲く黄色い菜の花を好んでいたことや、著書に「菜の花の沖」という小説があることから、この日を「菜の花忌」と名付け、「司馬遼太郎記念館」のある小阪・八戸ノ里駅周辺には子どもたちを含む地元の方々大切に育てた菜の花で彩られます。約1650個のプランターが設置されるのだそうです。「司馬遼太郎記念館」の敷地内にある書斎前や庭にも約300個のプランターと約700本の切り花が飾られています。寒さの中で凜として咲く菜の花を毎年、私も楽しみにしています。毎年、卒業記念品として司馬遼太郎さんの著書「二十一世紀に生きる君たちへ」が贈られます。今年もその日がもうそこまで来ています。

学校内でもこんなホットな出来事がありました！！

金曜日の朝、先生が旗持ちをして教室に戻ってきた時のことです。「今日は朝教室にいなかったから、音読カードを見たり、連絡帳を見たり大忙しだ」と思って、あわてて戻りました。すると、先生の机の上に宿題のページを開いた状態の計ドが積まれてありました。なんと、先生が丸付けしやすいように気をきかせてそうしてくれていたのです。計ドだけでなく、音読カードも連絡帳も、いつでも見れるようにして積んでくれていました。それを見たとき「ありがとう」と本当に嬉しい気持ちになりました。みんなの優しさを受け取って、とても幸せな気持ちになりました。いつも助けてくれて、みんなありがとうね。（1年生の学級通信より）

東京オリンピックマスコット投票に参加しました！

いよいよ、平昌オリンピックが始まります！オリンピックは4年に一度開催される世界的なスポーツの祭典です。スポーツを通じた人間育成と世界平和を究極の目的とし、夏季大会と冬季大会を行っています。2012年にはロンドンで記念すべき第30回オリンピック競技大会が開催され、世界204の国・地域から選手が参加し26競技302種目が実施されました。オリンピックの歴史は、今から約2800年前にさかのぼります。古代ギリシャのオリンピア地方で行われていた「オリンピア祭典競技」です。起源には諸説ありますが、もともとは神々をあがめる体育や芸術の競技祭だったといわれています。しかしその後、数々の戦乱に巻き込まれた古代オリンピックは、393年を最後に幕を閉じてしまいました。古代オリンピックから1500年後、フランスの教育者であったピエール・ド・クーベルタン男爵の働きかけによって、オリンピックは復活の道を歩み始めます。1894年、彼がパリ国際会議において提唱した「オリンピック復興」は満場一致で可決され、2年後の1896年、ギリシャのアテネで記念すべき第1回オリンピック競技大会が開催されました。大会のシンボルとしてなじみ深い五輪のマークも実は彼が考案したもので、世界五大陸の団結を表しています。

このたび、子どもたちの夢をのせて、本校も東京オリンピックのマスコット小学生応募に参加しました。校内の関連ポスター等にも子どもたちは興味津々で会話も弾んでいます。上記のオリンピックの歴史等も各学級で学習しながら、今までとは違う「オリンピック」観戦ができることと思います。どうぞ、ご家庭でも話題にさせていただき、みんなで応援できると良いですね。未来のオリンピック選手がすぐそこにいるかもしれません。目標をもって何かに打ち込むことはとても意義あることです。期待でいっぱいです。

**結果の発表は
2月28日です！**

